学校番号	１０８

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新編 論理国語（東京書籍）						
副教材等	ビジュアルカラー国語便覧改訂版（大修館書店） 日本漢字能力検定対応　新漢字の学習３～２級（三省堂編修所）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・論理的な文章を「読む」能力を向上させるとともに、意思を伝えるための「話す・書く」能力身に付けてもらいます。
・授業中は、板書を書き写すだけではなく、自ら主体的に思考したり表現したりしましょう。ノートをとる際には、自身が気付いたこと、先生やクラスメイトの印象的な発言内容もメモしておきましょう。
・漢字ワークは家庭学習が基本です。小テストも実施するので、計画的に学習しましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
（１）実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
（２）論理的にものを考える力を伸ばすとともに、創造力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（３）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、日本の言語や文化の担い手として自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な知識や技能を身に付けている。	「書くこと」、「読むこと」「話すこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めて言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	「情報社会」を生きるⅠ ［教材］ ネット上の発言の劣化について	a:：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c:学習課題に沿って粘り強く筆者の主張を捉えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
一学期	言葉をみつめるⅠ ［教材］ 言葉がつくる女と男	a:言葉には言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]:文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c:学習課題に沿って粘り強く筆者の主張を捉えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
二学期	生命について考える ［教材］ 動的平衡	a:主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[書]:多面的・多角的な視点から自分の考えを見なおしたり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 c:学習課題に沿って粘り強く筆者の主張を捉えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
二学期	芸術について考える ［教材］ ミロのヴィーナス	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:学習課題に沿って、粘り強く筆者の主張を捉えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
三学期	「市民社会」について考える ［教材］ 「である」ことと「する」こと	a:主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[読]:文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c:民主主義のあり方について述べた評論を粘り強く読み、学習課題に沿って本文の構成や、要旨を捉えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間